

甲斐市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（令和元年度改訂版）【概要版】

■人口ビジョンの位置付け

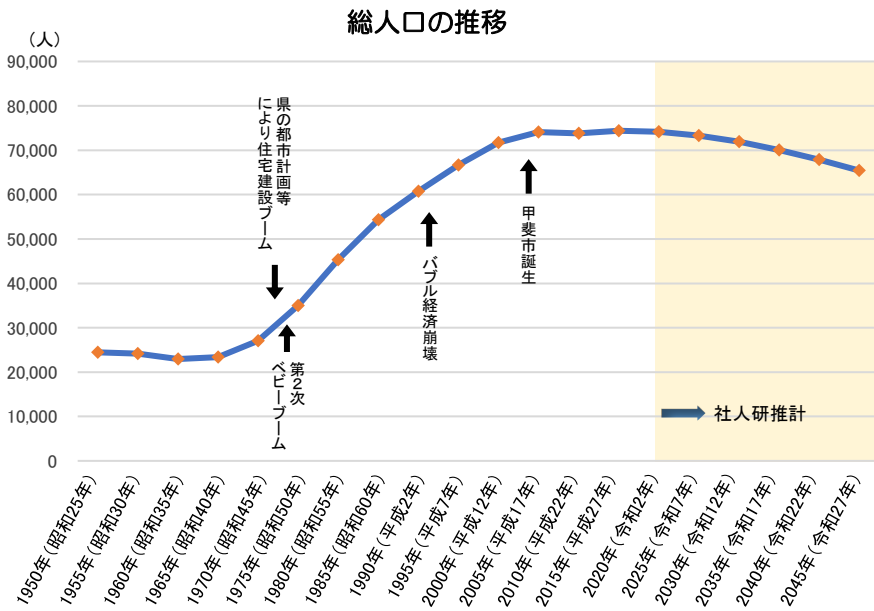
人口の現状分析を行い、人口問題に関する基本認識を市民と共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示すものです。

また、「甲斐市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（令和元年度改訂版）」は、「第2期甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向けた効果的な施策を企画立案するうえでの基礎資料となります。

■甲斐市の総人口の推移

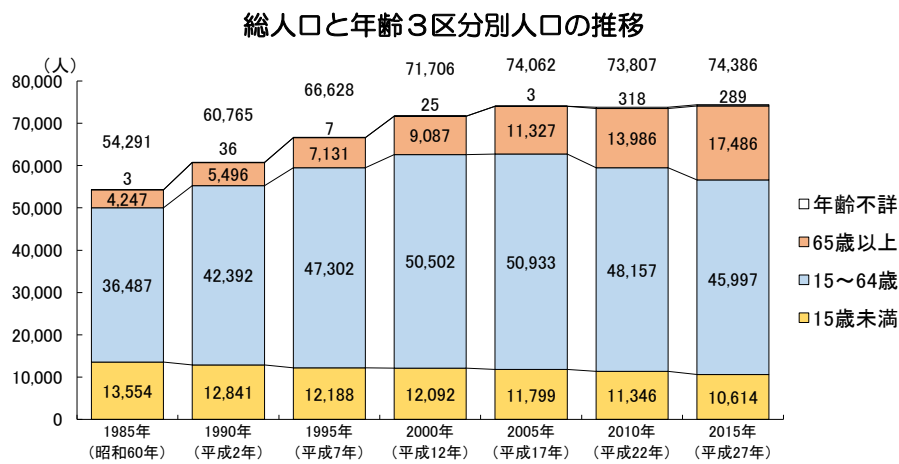
本市の人口は、住民基本台帳で2009年（平成21年）に74,265人に達した以降、一時人口は減少傾向となりましたが、現在は微増傾向が続いています。

2019年（平成31年）3月現在で75,467人に達していますが、将来的には、人口減少が進んでいくことが推測されます。



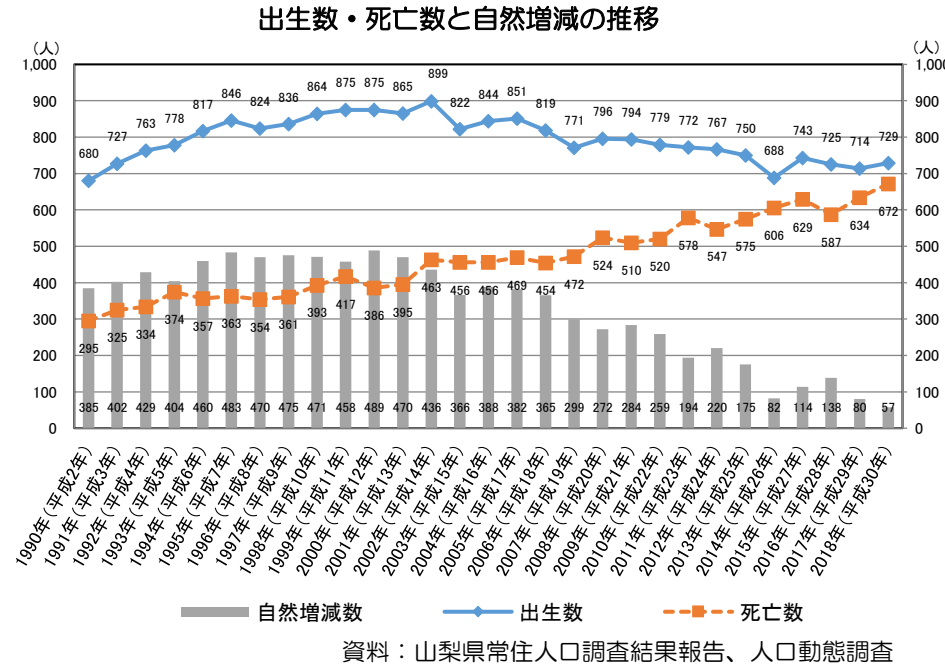
■年齢3区分別人口の推移

近年では、65歳以上の高齢人口の増加が続いているのに対し、15歳未満の年少人口と15～64歳の生産年齢人口の減少が続いています。



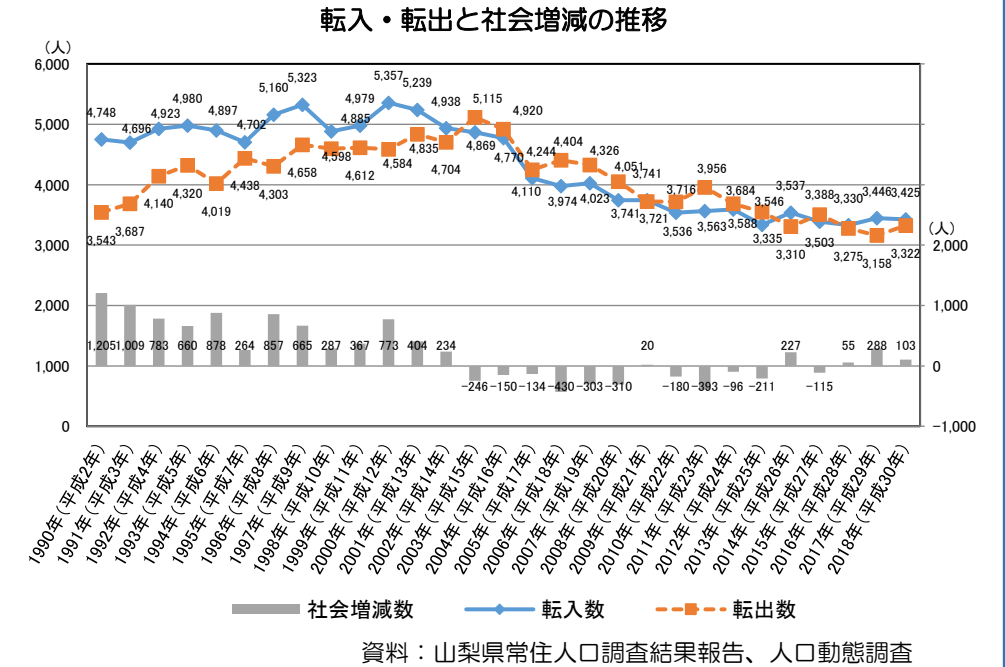
■自然増減の推移

出生数が死亡数を上回る自然増が続いていますが、死亡数が増加しているため、全体的な傾向としては減少傾向となっています。



■社会増減の推移

2003年（平成15年）から2013年（平成25年）までは社会減でしたが、2014年（平成26年）以降は転入が転出を上回る社会増の状況が続いています（2015年（平成27年）を除く）。



■人口の将来展望

次世代育成のための包括的な支援や産業振興、定住促進支援、活力あるまちづくりの推進などを通して、自然増、社会増となる取組を進め、2060年（令和42年）において約64,000人の将来人口を目指します。

